

# 04

## みんな“と”つくる 鳥取県立美術館の 活動通信

# たより

2025  
8/10 [日]  
大雨  
☔



ひびのこづえさんの衣装をまとったYOKAIダンサーズと高橋匡太さんと「雪の故郷へ」による奇跡の踊り。この不思議な踊りの後には、みんなの感動と笑顔の瞬間の瞬間が、まるで感動と笑顔の瞬間の瞬間に包まれました。

CONNEXIONS | コネクションズ  
— 接続するアーティストたち —  
7人のアーティストによる挑戦  
—  
とたよりPick Up!  
TMOA+(ティーモア)さんの活動案内  
表紙の一枚

2月からはじまる冬の企画展

CONNEXIONS展の見どころをご案内!

展覧会やイベント情報の詳細はこちらからご覧いただけます▶  
問い合わせ先:鳥取県立美術館



## とたより Pick Up!

### 01 TMOA+のみなさんによる建築ツアー



鳥取県立美術館の建築の魅力をお伝えするため、建築ツアーが始まります。ツアーガイドは、美術館ボランティアTMOA+のみなさんです!

ツアーを始めるために、昨年12月から毎月1回活動しています。まずは美術館の建築について研修で理解を深め、それぞれが好きな場所や気になるポイントを見つけることから始めました。ツアーの要となる台本づくりも、なんとTMOA+のみなさんが作成!所要時間は30分~1時間程度。TMOA+のみなさんが美術館の建物とじっくり向き合いながらつくりあげたツアーは、個性がキラリと光る内容になっています。

ぜひみなさまご参加ください!



開催日程など詳細はWebサイトに。



美術館はアート作品だけでなく、建物の外観や内装にもこだわりや「なるほど!!」という発見が詰まっています。11月から始まる建築ツアーで、その素敵な魅力をぜひ体感してください。建築の視点から美術館を深く知れば、もっと美術館を好きになるかも!?



鳥取県立美術館は建物自体にたくさんの魅力が詰まっています。ガイドの一人一人が誰にでもわかりやすく楽しく説明します。このツアーに参加しないとわからない美術館の建物に隠された秘密やワクワクの場所をぜひ体験して下さい。

### 02 カフェA.L.L.で井戸端会議 #6



2026年2月14日[土]  
14:30-16:30  
会場:スタジオ1(予定)

当館の教育普及担当を含む参加者同士が、日頃から感じているアートにまつわる率直な思いや願いなどを、“じっくりと話し、しっかりと聞く”ためのプログラムです。アートへの関わりや興味関心などが異なる様々な方々との対話を、美術館での活動に生かすための新たな試みでもあります。参加費は無料。お茶でも飲みながら、気ままにおしゃべりしてみませんか?

### 03 美術館が結婚式場に変身!



当館ではユニークベニュー活用を推進しており、その取り組みの一つとして「ウェディング・デモンストレーション」を開催しました。セレモニーは実際のご夫婦をモデルに行われ、来館者にもお立ちいただき、会場のひろまも華やかで祝福された雰囲気になりました。

### 表紙の一枚 鳥取県立美術館8月のできごと カラフルなYOKAIたちの ダンスパフォーマンスを開催

8月9日[土]~11日[月・祝]の3日間、県内外から集まった31人のカラフルでユニークな衣装に身を包んだダンサーたちによる、ダンスパフォーマンス《ヨカイ YOKAI》を開催しました。ここでしか体験できない特別なひとときとなり、初めての夏の、忘れられない思い出がまたひとつできました。



連日の大雨で急遽会場となったひろまでは、鳥取県内を巡った雲の風船たちとYOKAIダンサーズたちとのスペシャルな共演が実現しました!

## ティーモア・プラス TMOA+ 第二期募集!



鳥取県立美術館にとって欠かせない存在の美術館ボランティアTMOA+。たくさんの方にご登録いただき、美術館のチラシ発送、掲示配架、館内美化、建築ツアーガイド、絵本読み聞かせなど、多岐にわたる活動で美術館を支えていただいています。

そんなTMOA+第二期をこの冬募集予定!さまざまな方と交流したり、美術館のすることを知る機会にもなりますので、気になった方はぜひご応募ください。



募集情報はこちらをご確認ください

TOTAYORI 04 発行日:2025年12月3日 発行:鳥取県立美術館 〒682-0816 鳥取県倉吉市駄経寺町2-3-12 TEL:0858-24-5442(代表)

今号の「と」  
雑賀穂(鳥取県内小学校4年生)

鳥取県立美術館  
TOTORI PREFECTURAL MUSEUM OF ART

# CONNEXIONS

コネクションズ—接続するアーティストたち  
CONNEXIONS: Artists as Bridges

鳥取県立美術館 開館記念第4弾は  
いよいよ現代アートの展覧会！

2026年2月7日[土]よりはじまる冬の企画展「CONNEXIONS  
コネクションズ—接続するアーティストたち」に参加する  
7組のアーティストを紹介します。

## 1 mamoru マモル



「声を挙げ、絶やさない」2021-Szczecin(ポーランド)での  
グループワークの様子 / 2024年5月15日 photo: Tom Zeng Yuan

県内8ヶ所で「声をつなげる」  
ワークショップを開催中

「聴くこと」からオルタナティブな世界観を拡張し続ける  
サウンド・アーティストmamoru。コロナ禍で“声を出すこと”  
が制限された社会状況から着想したプロジェクト《声を挙げ、  
絶やさない》を鳥取バージョンとして発表します。

## 2 刷音 シュアイン



《SURE INN flag: Somewhere Over the Rainbow》映像制作風景

音楽、美術、デザイン、写真、パフォーマンス  
など多様な分野のクリエイターからなるコレ  
クティブ(刷音(シュアイン))。国や文化の枠を超え、美  
術館を「遊び場」として再構築しながら、表現と関係性の  
新しいかたちを探る実験的な活動を展開します。

日・中・韓のアーティストによる  
コレクティブ。ワークショップや  
音楽ライブで盛り上がる

## 3 ムセオ・アエロ・ソラール



ムセオ・アエロ・ソラール  
《ムセオ・アエロ・ソラール-チェンラン》2023-2024

世界各地で展開されてきた浮遊する彫刻(Museo  
Aero Solar)が「ひろま」の吹き抜け空間に登場  
します。会期前からリサイクルのビニール袋をつな  
ぎ合わせるワークショップを実施し、もうひとつの  
“地域みんなの美術館”を作ります。

空飛ぶ美術館!  
レジ袋をつないで生まれる  
ソーラー・ミュージアムをつくる

# 人をつなぐ 領域をつなぐ 世界をつなぐ 国内外の7組のアーティストたちによる挑戦

## 4 高嶺 格 タカミネ タダス



高嶺格《脱皮的彫刻》2025 千葉市役所  
提供:千葉国際芸術祭実行委員会 / 撮影:ただ(ゆかい)

現代社会に潜む諸問題を、パフォーマンス、映像、  
インスタレーションなど多様な表現で批評的に可視化して  
きた高嶺格は、美術館の開館をテーマにした新作を発表します。

美術—演劇—パフォーマンスの  
境界を越えた多彩なアートを展開

## 5 サイドコア



SIDE CORE/EVERYDAY HOLIDAY SQUAD《rode work ver. tokyo》2018/2022  
展示風景 / 森美術館2022-2023

ストリートとアートを往還する実践者たち

ストリートを舞台に、アートと社会の関係を更新して  
きた(SIDE CORE)は、代表作《rode work》のほか、  
近年取り組む日本海沿岸の研究に基づく作品に  
挑戦します。

## 6 マリアンナ・クリストフィデス



マリアンナ・クリストフィデス《Restor(y)ing Waters/Rivers, Banks》展示風景 / 2024年

日本初公開  
7名の移民女性たちの語りの重なり

アテネで出会った移民女性たちと協働し、水を媒介  
に声や記憶を重ねるインスタレーションを通じて、  
人と世界のつながりを見つめ直すことを試みます。

## 7 遠藤 薫 エンドウ カオリ



遠藤薫《カオリと虹》2021 / 鳥取県立美術館 展示風景 photo: 櫻岡芳和

各地を旅しながらその土地に根付く工芸や歴史、人々  
の暮らしに向き合い、「つくること」を通して文化や  
社会構造を探ってきた遠藤薫は、民藝や絣文化を手が  
かりに、鳥取でのリサーチと滞在制作を進めています。

関連イベント

## Museo Aero Solar ムセオ・アエロ・ソラール 「風と太陽の美術館」参加型プロジェクト

【材料収集・作品制作にご協力ください】

使用済みのきれいなプラスチック袋(レジ  
袋など)を収集し、ワークショップでの共同  
作業を通じて、巨大なバルーン美術館を  
皆さんの手で完成させるプロジェクト。材料  
集めから作品の完成まで、現代アートが  
生まれる機会に参加してみませんか。

材料収集 10月28日[火]~  
WS開催 11月26日[水]~2026年1月18日[日]



ムセオ・アエロ・ソラール《ムセオ・アエロ・ソラール  
プロビンシア・デ・サンタ・フェ》2025  
Courtesy Museo Aero Solar

## 刷音 ライブ & シルクスクリーン印刷会 「刷音 鳥取」

日時 2026年2月7日[土] 15:00~  
会場 鳥取県立美術館  
ホール、スタジオ2・3ほか  
料金 入場無料

刷音《刷音》ワーク  
ショップ風景 / 2018年  
12月14日 / 四方当代美  
術館(南京)



## mamoru 「声を挙げ、 絶やさない」

日時 2026年2月8日[日]  
ワークショップ  
13:00~14:00  
公開セッション  
15:00~15:30

会場 鳥取県立美術館  
ひろまほか美術館内

料金 見学無料

## アーティストによるギャラリー・トーク

日時 2026年2月7日[土] 14:00~15:30  
会場 鳥取県立美術館 3F企画展示室  
料金 要観覧料

## 学芸員によるギャラリー・トーク

日時 2026年2月14日[土]、28日[土]、  
3月7日[土] 各回とも14:00~15:00  
会場 鳥取県立美術館 3F企画展示室  
料金 要観覧料

関連イベントの詳細および最新情報については  
展覧会Webサイトをご確認ください



## CONNEXIONS | コネクションズ—接続するアーティストたち

会期 2026年2月7日[土]~3月22日[日]  
休館日:月曜日(2/23は開館)、2/24[火]  
会場 鳥取県立美術館 3F企画展示室  
時間 9:00~17:00(入館は16:30まで)  
料金 一般 1,200円(950円) 学生 750円(600円)  
高校生 500円(400円) 小中学生 300円(240円)  
※( )内は前売・20名以上の団体料金  
※未就学児、障がいのある方・難病患者の方・要介護者等及びそ  
の介護者は無料  
※企画展チケットで当日コレクション展もあわせてご覧いただけます

主催: CONNEXIONS 展実行委員会  
(鳥取県、鳥取県立美術館パートナーズ、日本海テレビ、TPlat)